

<多治見空手道教室だより>

H29. 10. 4

今年は雨が多く、例年より草木の生長が速いので、庭の手入れをする暇の無い生活では、庭や山の木も茂ってしまい、畑でも花や野菜より雑草の方が強いので、近年に無く見苦しい状況です。そんな庭ですが、アケビの実だけはとても沢山なっていて、秋らしい色で赤らんでいます。はぜるとヒヨドリが食べに来ますが、昔ながらの田舎の味に興味のある方は、今週末に遊びに来れば差上げます。



姫路城



アケビの実

今日のお便りはマスターズ2017兵庫大会に参加しながら、2年後のマスターズ岐阜大会のため、姫路市に江崎先生など視察員4名と、選手兼任視察員で青島、吉田先生など6名が参加しました。

また、10/1には県選手権&中学選抜大会も有ったので、合わせて報告します。

記

1. マスターズ2017兵庫大会 9/16~18 (土日月) 兵庫県武道館

台風を心配しながら金曜の昼頃に姫路駅前のホテルに着き、13時から武道館で会場の視察をしました。前日に全ての準備が終わっていて、丁寧に案内して説明して下さいました。また、15時から青島、吉田は別のホテルでの審判会議、監督会議も視察させて頂きました。



開始式前の岐阜県選手

16日は8時45分から開始式があり、和也宗家が昨年までの5連覇で大きな縦を貰いました。10時から1日目の試合が始まり、岐阜県の選手は誰も入賞は出来ませんでしたが、表彰式が終わる6時過ぎまで会場におり、土砂降りの中をホテルに帰りました。

2日目は10時頃に私の試合は2回戦からで、不思議なくらい冷静にニーパイボを打てましたが、相手の大阪の選手は流石に大会から選ばれて来ただけに、マツムラローハイをピシッと決め、私が0-5負けてしまいました。

続いて吉田先生は1回戦がシンドで2回戦にニーパイボを打ち、相手の栃木の選手もニーパイボで、勝ったと思いましたが、残念ながら2-3で負けてしまいました。

3日間で入賞した岐阜県選手は、2日目の杉原選手が女子組手2部で5位、男子組手3部の藤本選手が3位、3日目は男子1部形の今選手は進々決勝で和也宗家と当たり、1本旗が揚がりましたが、和也宗家は全く文句なしの6連覇だったので今選手は5位入賞。他女子組手5部の堀選手が5位入賞、男子5部組手の桜井選手が3位入賞でした。



青島のニーパイボ

吉田先生のニーパイボ



試合直前



教室の視察員



武道館玄関前



和也宗家：パイクー アーナン リンバイ 和也宗家マスターズ5連覇の盾と賞状

2. アラスカ支部田中先生来日祝い 9/30(土) 芳味寿し
 拳和会USAアラスカ支部の田中克尚先生が、日本武道館で開催された世界大会の審判で来日されて以来、9年ぶりに来日されたので、有志が集まって拳和会本部近くのお寿司やさんで、歓迎会を開催しました。田中先生は青島がNIT空手部でお世話になった、故市野師範と名古屋学院大学空手部の同期で、卒業と共にアラスカの姉妹校で空手の指導のために渡米し今年で48年だそうです。WKFの審判資格を取得し、世界でも有名な先生ですが、審判員を退任されてから、アメリカでは唯一の技術顧問をやっている見えます。その大先生が拳和会を大切に思って頂き、未だに支部費を払って拳和会アラスカ支部長でいて下さるのに、我々は武士道を感じ、大変誇りに思っております。



田中先生を囲んだ拳和会有志

3. 岐阜県空手道選手権&中学選抜大会 10/1(日) 池田町総合体育館
 県連の臨時理事総会が9/9に終わって、新体制が出来たばかりで、通常なら岐阜県選手権の準備は、7月から始まりますが、前事務局と大会運営部の杉原先生に任せきりで、運営部のスタッフも参加者が中々決まらない状況だったので、1週間で46名のスタッフを集めて、教室からも青島、吉田、江崎、前田、前田美、柴田、坪井、服部和、高内、木俣、灰塚、小坂の12名に参加して貰いました。何時もながら有難う御座いました。選手は教室から選手権大会に有実夏、萌の2名が少年女子形に出場し、中学選抜には睦が1人だけ1年女子形に出場しました。

体育館はメモリアルが使えなくて、初めての池田町総合体育館で、距離も遠いので家を6時15分に出発しましたが、名ドライバーの服部和美さんの運転で、7時40分には体育館に到着しました。開会式では事務局長の青島が実行委員長のため、挨拶を求められたので、青島の持論の「主役は選手なので、大会役員も審判も、運営スタッフも観客もボランティアで、準備から片付けまで、みんなで頑張りましょうと訴えました。」

今年は高校生が厳しく、有実夏はバッサイで県岐商の佐藤選手に1-4の敗退。萌は岐阜第一の荒堀選手とのバッサイ対決で、0-5で負けてしまいましたが、優勝は荒堀選手、2位は佐藤選手でした。

また、去年の姉の鼓同様に、一人ぼっちで全国中学生選抜大会の、出場を掛けて闘った鼓は、抜群の切れのバッサイで1回戦を5-0、2回戦のバッサイは少しブレたけど3-2で勝ち上がり、準決勝はニーパイボで3-2で勝って、全国キップを手にして、決勝では得意のチャタンで4-1で勝って、教室の運営部員は嬉しくて涙が出たと大喜びでした。

青島は準決勝と決勝は、事務局の引き継ぎで試合を見ていなかったですが、練習の時から睦の成長を信じていたので、ヤッター！と言う気持ちでした。



有実夏バッサイ



萌バッサイ



睦バッサイ

睦チャタン



睦を囲んで喜びの先輩